

フェライト系ステンレス鋼屋根材^{*1}

岡 裕^{*2} 佐藤 信二^{*3} 肥野 真行^{*4}

Ferritic Stainless Steels for Roofing Material

Yutaka Oka Shinji Sato Masayuki Hino

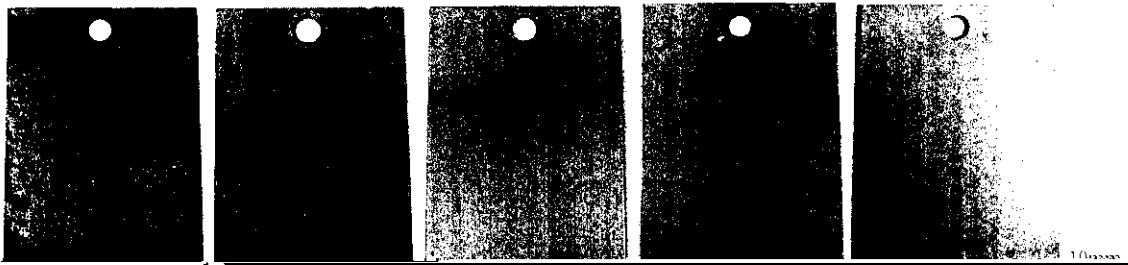
1 緒 言

体育館、コンベンションホール、文化会館など大型施設の屋根にもステンレス鋼板が、多くの場合 SUS 304 に焼付塗装を施されて、使われるようになって久しい。また、無塗装ステンレス鋼板も、主として防水工法（シーム溶接による水密性保証）屋根を対象に、内

当社鋼種記号で 22%Cr-1%Mo 鋼、SUS 447 J1 は 30%Cr-2%Mo 鋼である。とくに SUS 447 J1 は C と N の量を 100 ppm 以下に低減し、靱性および延性の向上を図ると同時に、溶接をうけた場合の耐久性低下を防いでいる。

3.2 耐食性

SUS 447 J1 の耐食性を示す一例として、潮岬で 1.5 年の期間の暴露試験を行った試験体の外観を **Photo 1** に示す。SUS 304 およ



SUS430 SUS304 SUS447J1 Titanium Aluminum
 Photo 1 Appearances of the specimens exposed for 1.5 years at the seaside of Shionomisaki

Table 2 Mechanical properties

	YS	TS	EL	α	Repd
--	----	----	----	---	------